

3 質問紙調査 * 数値は「当てはまる・どちらかと言えば当てはまる」を合わせた割合 (%)

1 望ましい生活習慣に関する内容について

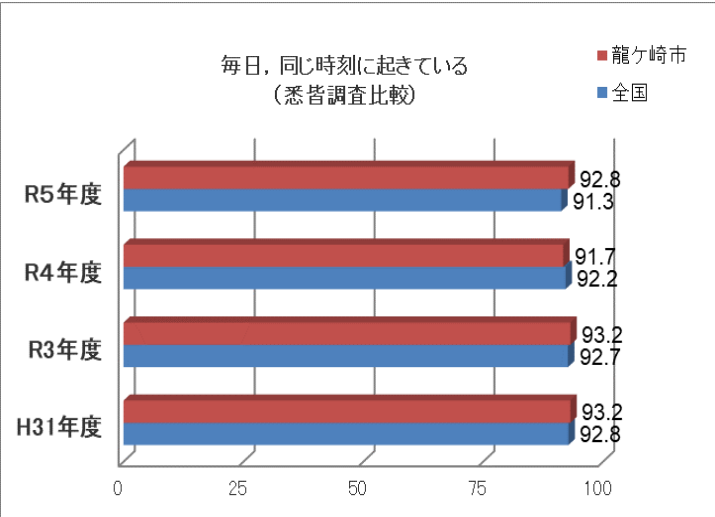
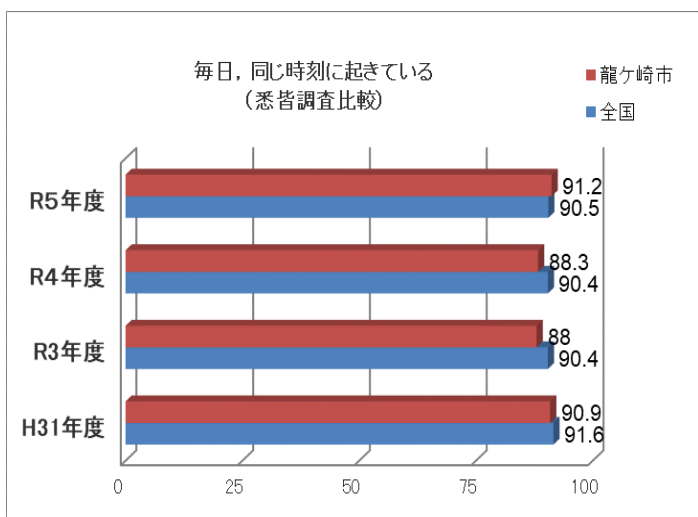
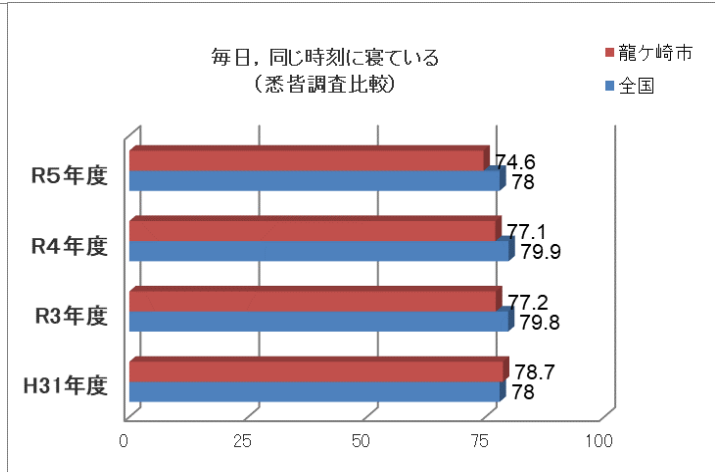
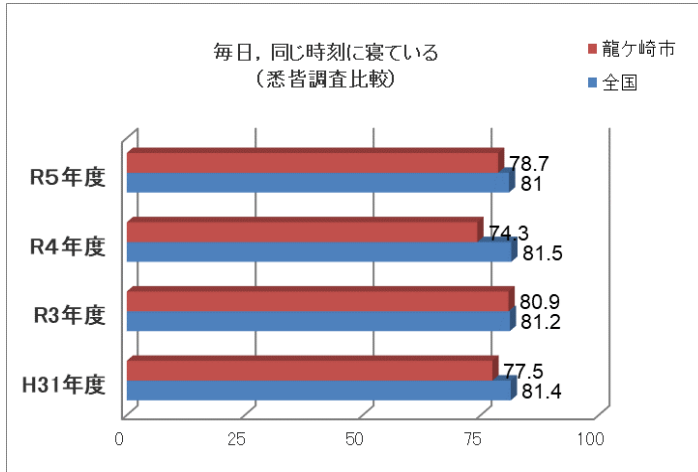
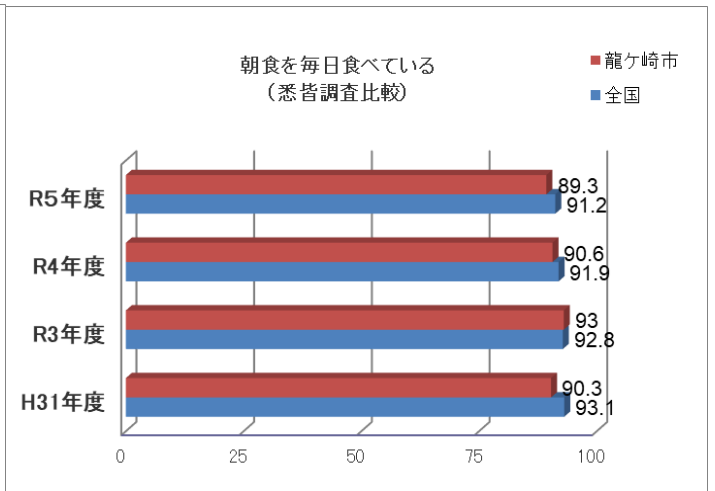
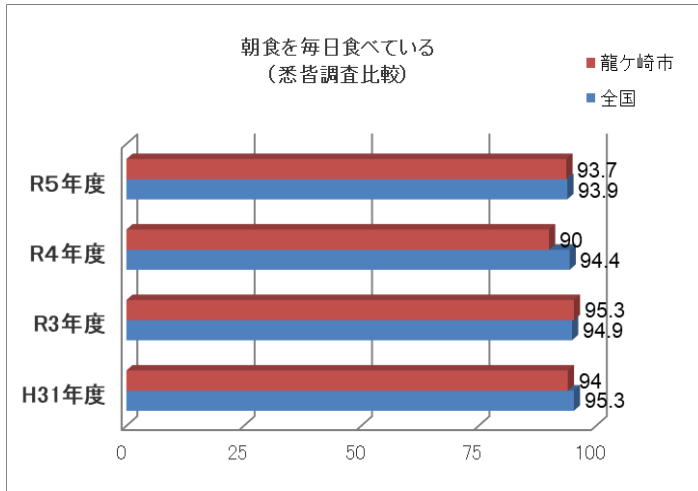
【令和5年度結果】

質問項目	小学校			中学校		
	龍ヶ崎市	茨城県	全国	龍ヶ崎市	茨城県	全国
朝食を毎日食べている	93.7%	94.7%	93.9%	89.3%	91.9%	91.2%
毎日、同じくらいの時刻に寝ている	78.7%	81.7%	81.0%	74.6%	78.8%	78.0%
毎日、同じくらいの時刻に起きている	91.2%	91.1%	90.5%	92.8%	92.0%	91.3%

【経年データの比較】 (平成31～令和5年度の比較)

小学校

中学校



2 自尊感情に関する内容について

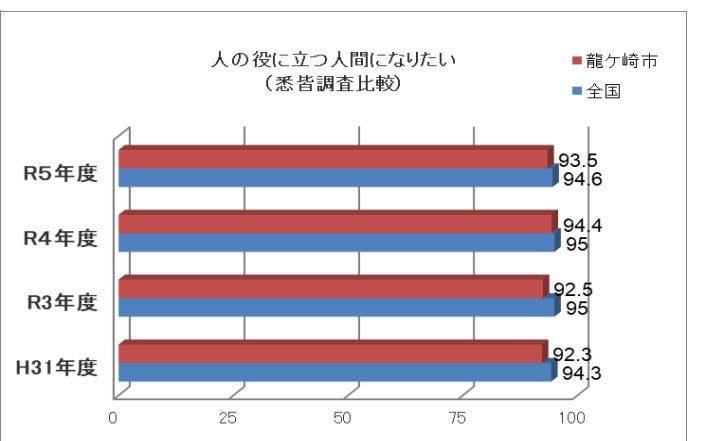
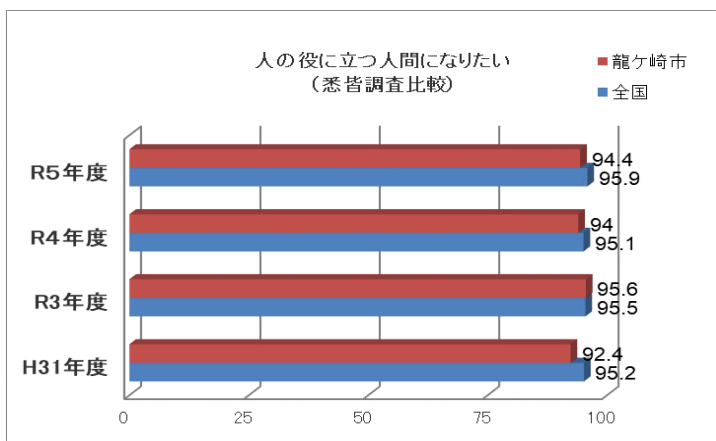
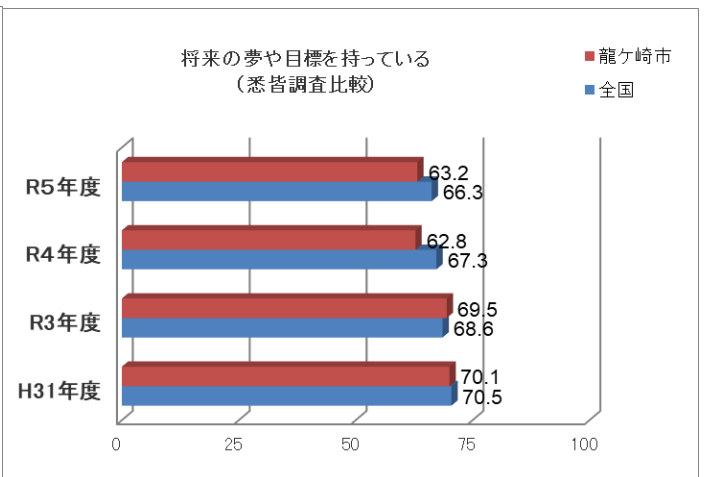
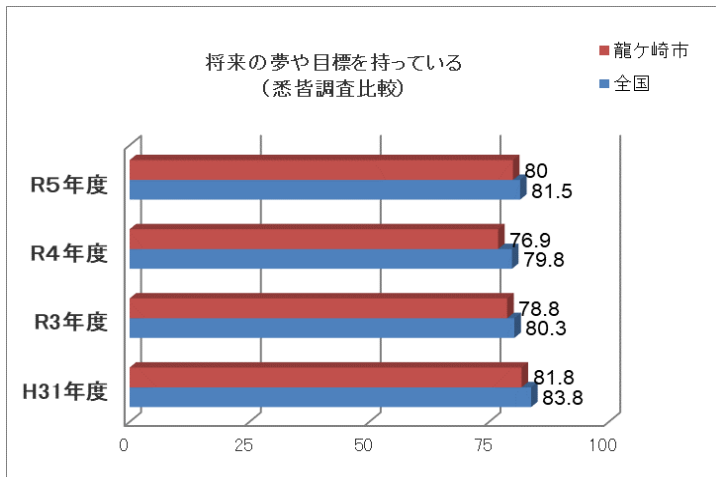
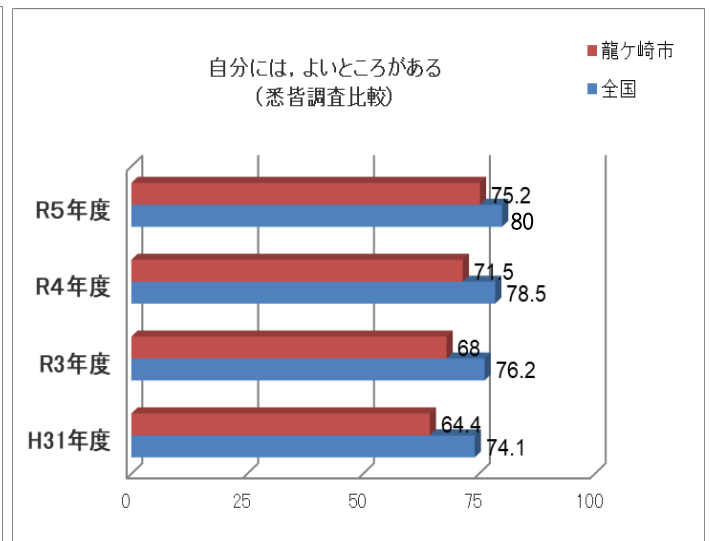
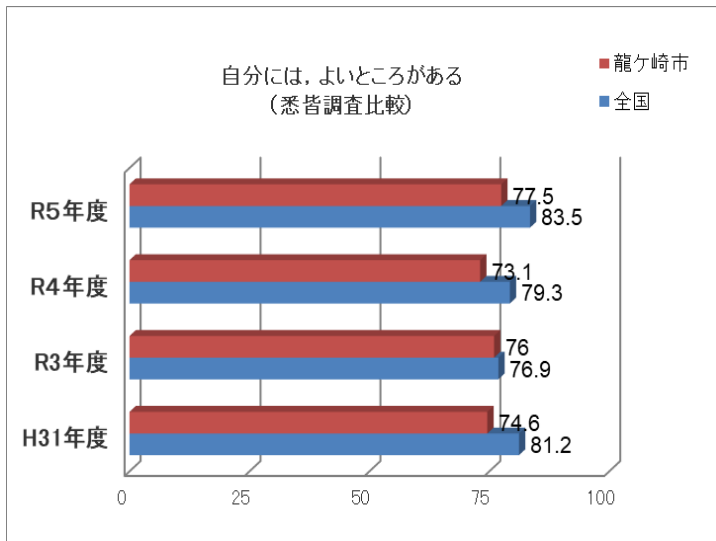
【令和5年度結果】

質問項目	小学校			中学校		
	龍ヶ崎市	茨城県	全国	龍ヶ崎市	茨城県	全国
自分には、よいところがある	77.5%	82.1%	83.5%	75.2%	78.5%	80.0%
将来の夢や目標を持っている	80.0%	83.3%	81.5%	63.2%	68.0%	66.3%
人の役に立つ人間になりたい	94.4%	95.6%	95.9%	93.5%	94.6%	94.6%

【経年データの比較】（平成31～令和5年度の比較）

小学校

中学校



3 規範意識に関する内容について

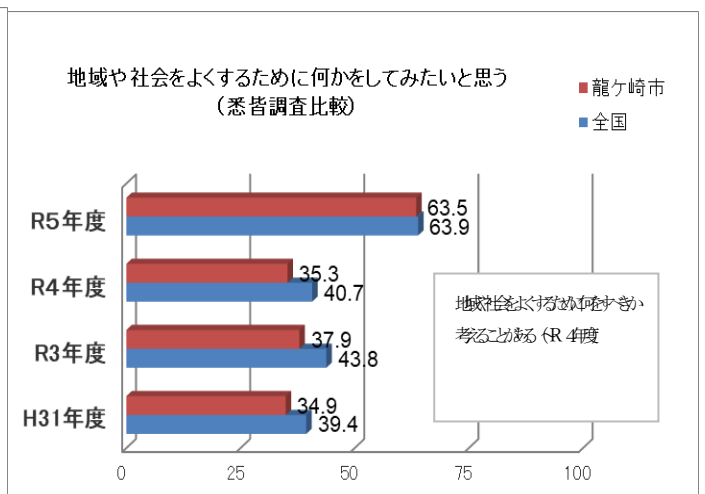
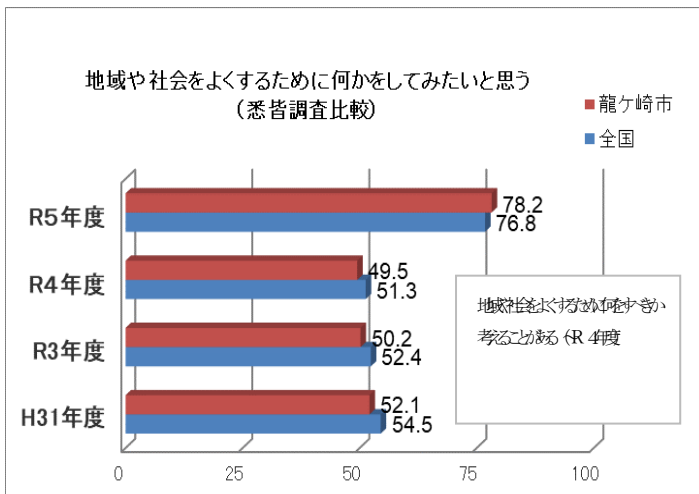
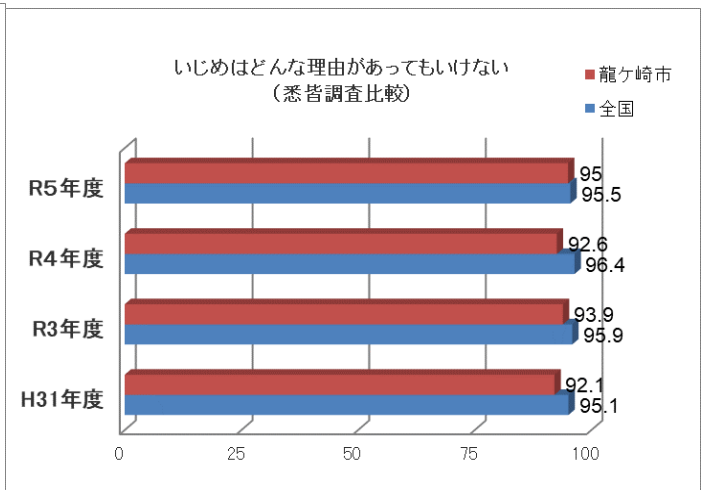
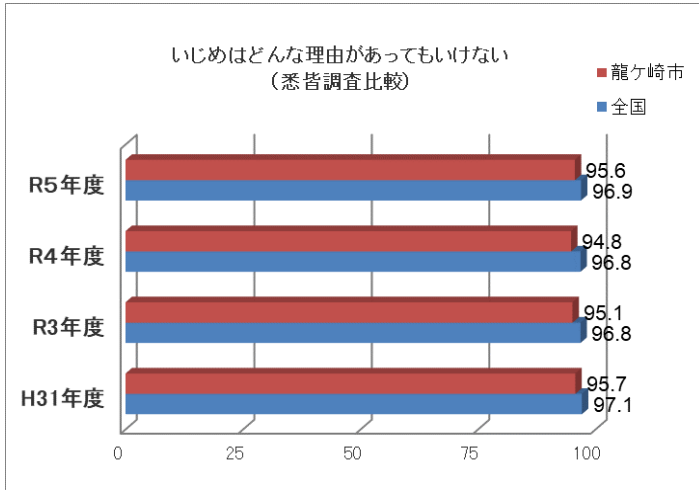
【令和5年度結果】

質問項目	小学校			中学校		
	龍ヶ崎市	茨城県	全国	龍ヶ崎市	茨城県	全国
いじめは、どんな理由であれいけない	95.6%	97.0%	96.9%	95.0%	95.5%	95.5%
地域や社会をよくするために何かをしてみたいと思う	78.2%	79.1%	76.8%	63.5%	65.4%	63.9%

【経年データの比較】（平成31～令和5年度の比較）

小学校

中学校



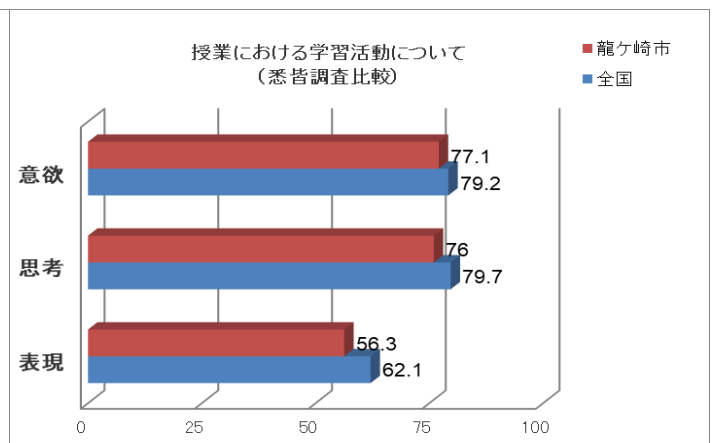
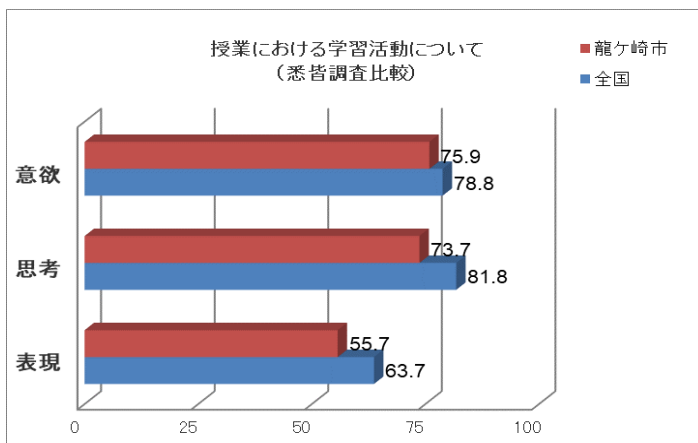
4 学習活動に関する内容について

【令和5年度結果】

質問項目	小学校			中学校		
	龍ヶ崎市	茨城県	全国	龍ヶ崎市	茨城県	全国
授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる 【意欲】	75.9%	80.6%	78.8%	77.1%	81.4%	79.2%
話し合う活動を通して、考えを深めたり、広げたりしている 【思考】	73.7%	80.7%	81.8%	76.0%	78.6%	79.7%
自分の考えがうまく伝わるよう、話の組み立てなどを工夫して発表している 【表現】	55.7%	61.8%	63.7%	56.3%	60.5%	62.1%

小学校

中学校



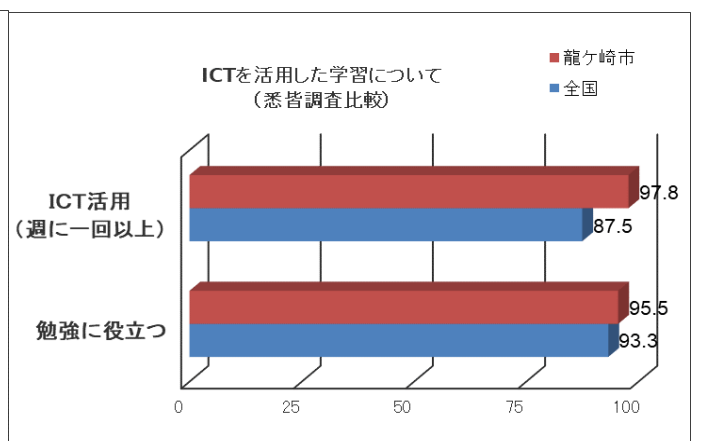
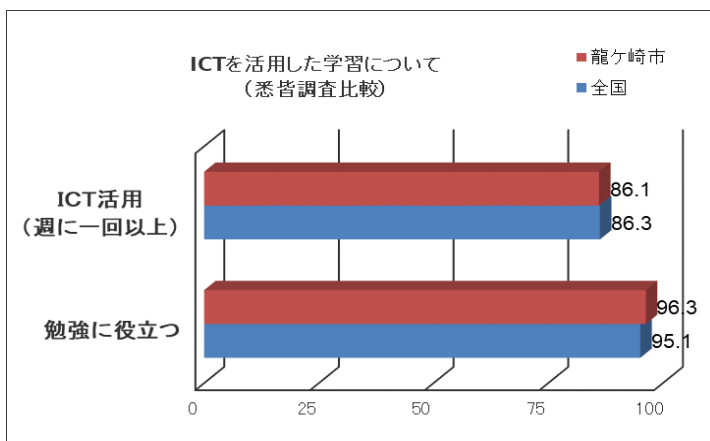
5 ICTを活用した学習活動に関する内容について

【令和5年度結果】

質問項目	小学校			中学校		
	龍ヶ崎市	茨城県	全国	龍ヶ崎市	茨城県	全国
学校では、コンピュータなどのICT機器を週1回以上使用している	86.1%	87.9%	86.3%	97.8%	95.7%	87.5%
学校の中でのコンピュータなどのICT機器を使うのは勉強の役にたつと思う	96.3%	95.7%	95.1%	95.5%	94.9%	93.3%

小学校

中学校



6 家庭学習に関する内容について

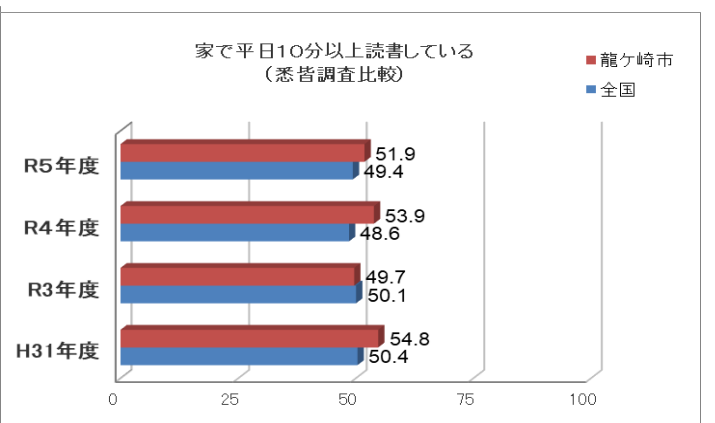
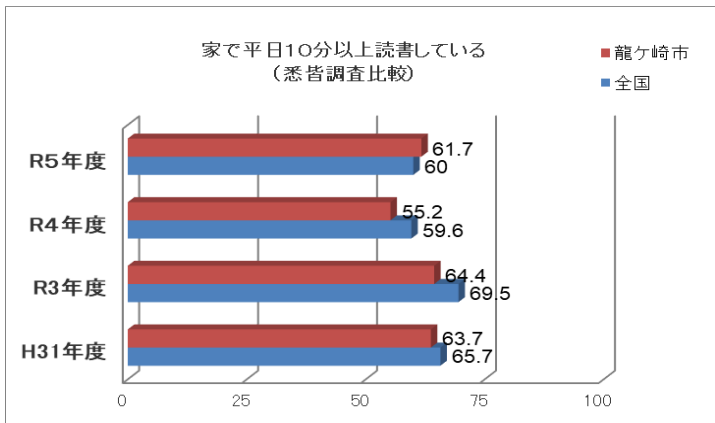
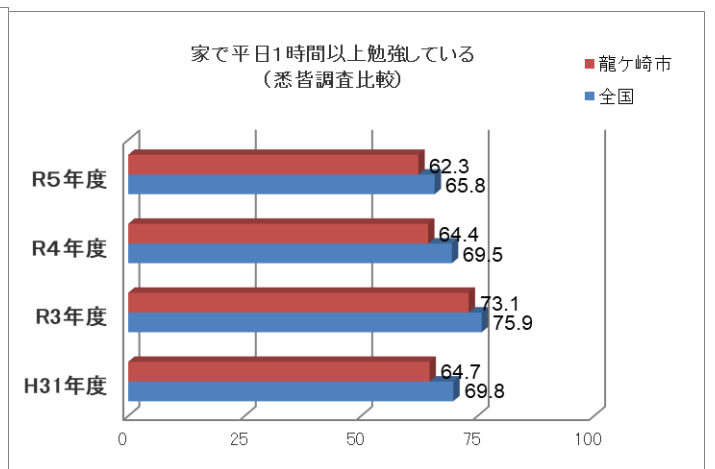
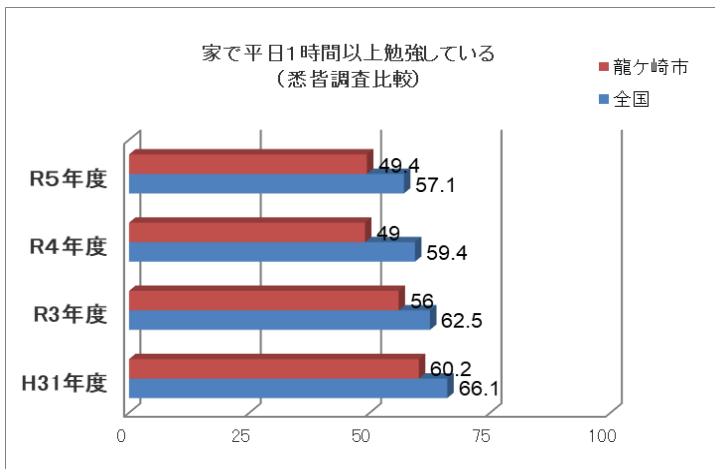
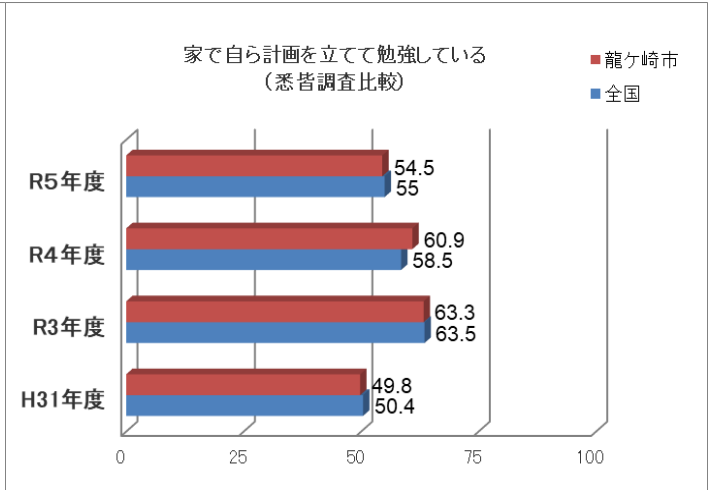
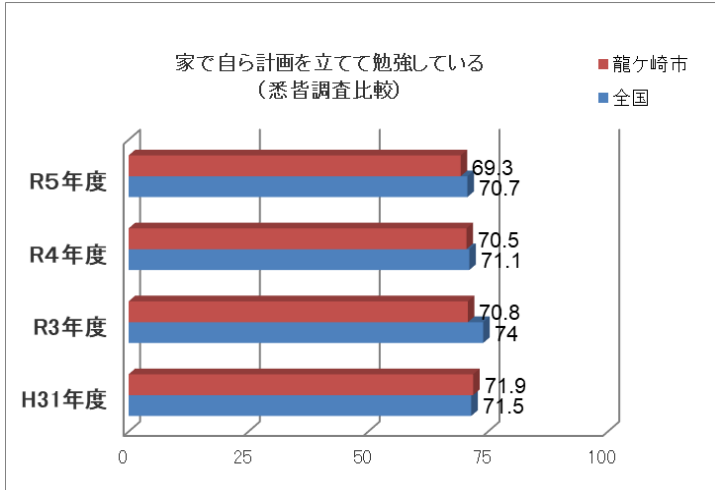
【令和5年度結果】

質問項目	小学校			中学校		
	龍ヶ崎市	茨城県	全国	龍ヶ崎市	茨城県	全国
家で自ら計画を立てて勉強をしている	69.3%	77.4%	70.7%	54.5%	62.0%	55.0%
学校以外で平日1時間以上勉強している	49.4%	60.6%	57.1%	62.3%	68.6%	65.8%
学校以外で平日10分以上読書している	61.7%	62.3%	60.0%	51.9%	51.3%	49.4%

【経年データの比較】（平成31～令和5年度の比較）

小学校

中学校



7 龍の子人づくり学習に関わる内容について

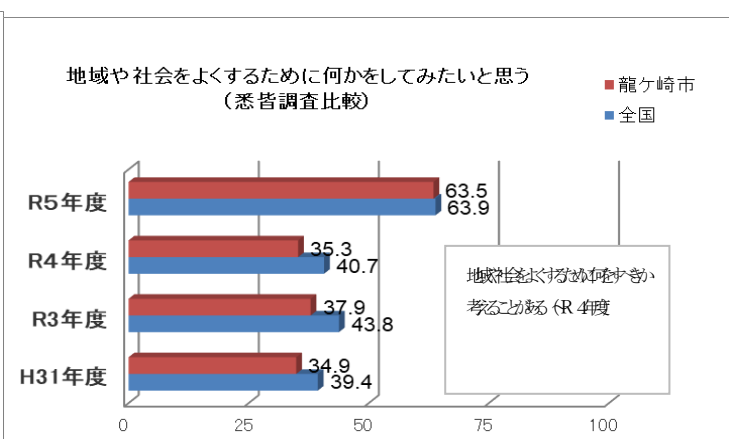
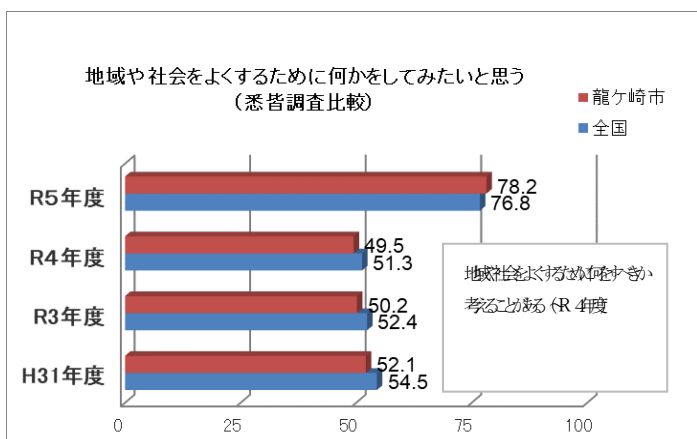
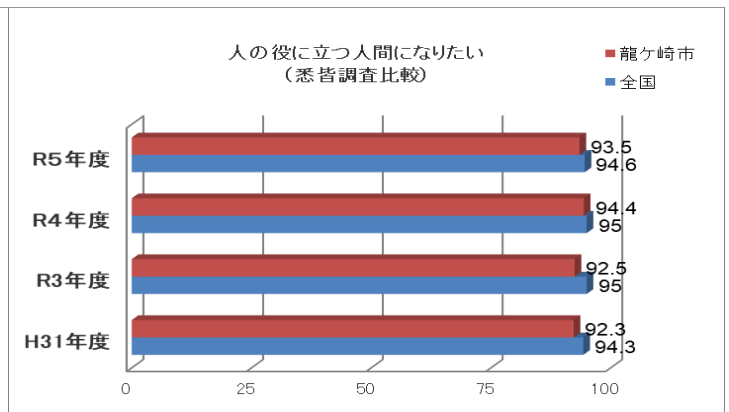
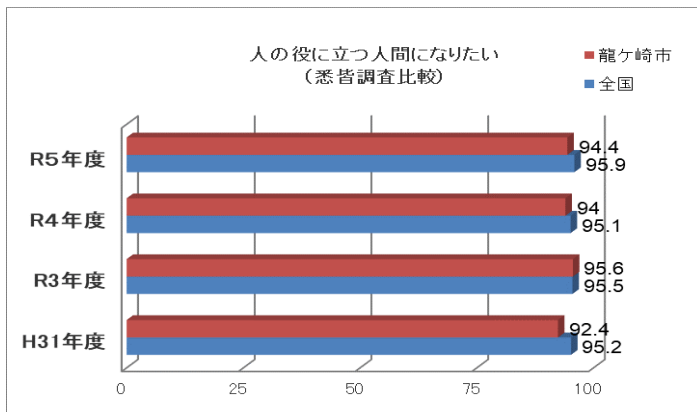
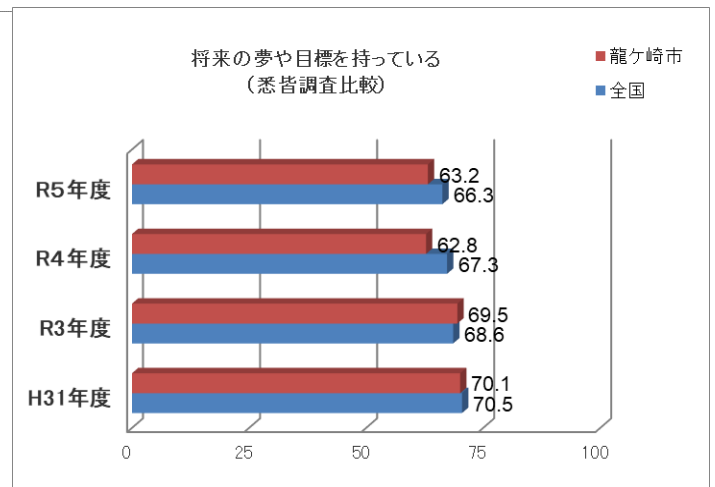
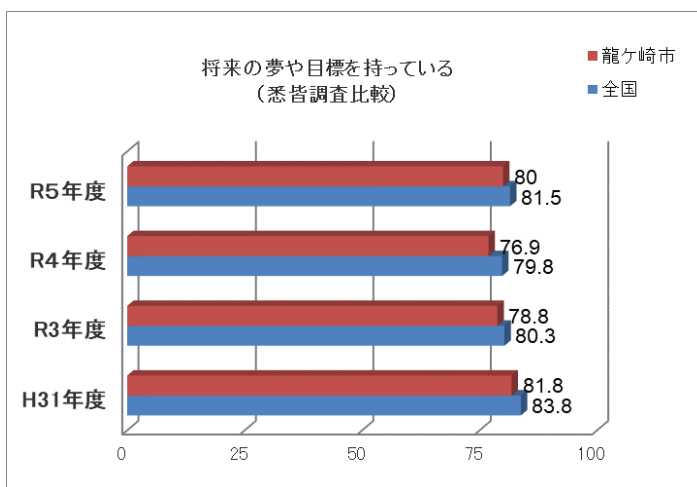
【令和5年度結果】

質問項目	小学校			中学校		
	龍ヶ崎市	茨城県	全国	龍ヶ崎市	茨城県	全国
将来の夢や目標を持っている	80.0%	83.3%	81.5%	63.2%	68.0%	66.3%
人の役に立つ人間になりたいと思う	94.4%	95.6%	95.9%	93.5%	94.6%	94.6%
地域や社会をよくするために何かをしてみたいと思う	78.2%	79.1%	76.8%	63.5%	65.4%	63.9%
あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めている	82.9%	79.3%	77.2%	81.7%	81.0%	77.9%

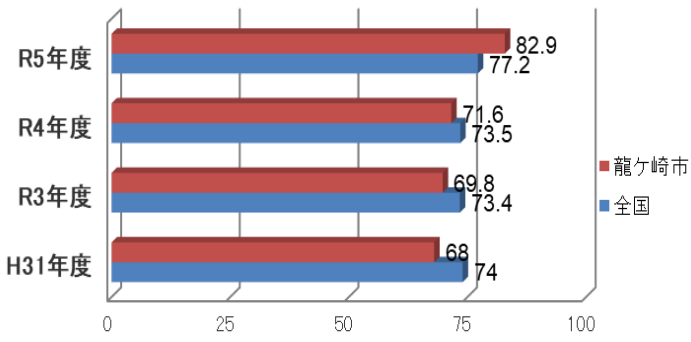
【経年データの比較】（平成31～令和5年度の比較）

小学校

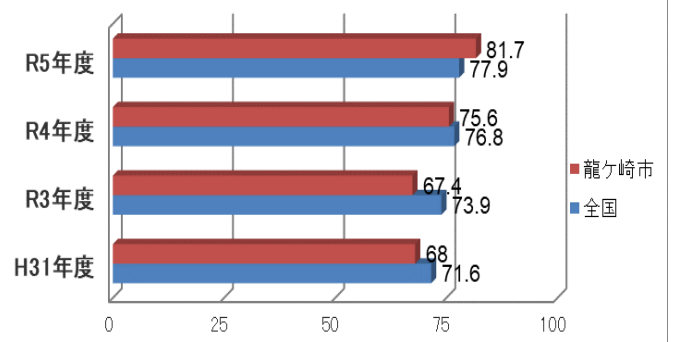
中学校



学級生活をよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めている（悉皆調査比較）



学級生活をよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めている（悉皆調査比較）



調査結果と今後の取組について ～学校・家庭・地域の力を合わせて～

1 望ましい生活習慣に関する内容について

(※P：ポイント)

朝食接種率については、小中学校ともに約90%となっており、毎日同じ時刻に起きていると答えた児童生徒とほぼ同等の数値となっております。起床時間が毎日同じだと回答する児童生徒が多い一方で、同じ時刻に寝ているという数値が低い傾向にあります。今後学校では、学級活動等の時間に栄養教諭等の外部講師を活用し、睡眠や食の大切さについて学習する時間を設け、「早寝早起き朝ごはん」を推進し、健康的な生活習慣づくりに取り組んでまいります。

2 自尊感情に関する内容について

「自分にはよいところがある」の意識調査では、全国に比べて低い傾向が見られますが、中学校は年々上昇傾向にあり、平成31年度と比べますと約10P増加しております。また「将来の夢や目標を持っている」児童が全国平均同等の約80%、人の役に立つ人間になりたいと答えた児童生徒は、93%以上と高い数値になりました。学校では、龍の子人づくり学習を通して、体験活動を効果的に取り入れ、豊かな心の育成やキャリア教育を進めています。

3 規範意識に関する内容について

「いじめはどんな理由があってもいけない」の調査では、平成31年度から引き続き90%以上の児童生徒が肯定を示しています。学校では、いじめについての授業を道徳科の授業で計画的に行うとともに、教育活動全体を通して児童生徒が互いに認め合う集団作りを推進しています。また、肯定的な回答が大幅に増えたのが「地域や社会をよくするために何かしたいと思う」で、児童は78%生徒は63%と、半数以上がよりよい未来にしていきたいと考えていることが分かります。今後も学校では、地域社会の課題に目を向けながら、主体的に考え解決していく探求的活動の充実を図ってまいります。

4 学習活動に関する内容について

小中学生ともに、授業に意欲的に取り組み、話し合い活動を通して自分の意見を深めたり広げたりしていることが分かります。しかしながら、自分の考えがうまく伝わるよう、話の組み立てなどを工夫して発表している児童生徒が約半数となっております。現在学校では、子どもが「知りたい、やってみよう」と思う学習課題を提示したり、ペアやグループの少人数での話し合い活動を継続的に取り入れたりして、思考を深められるような授業を展開しております。今後も、学習形態や学習内容を工夫し、自分の意見を書いたり話したりして、相手に伝えることのできる表現力の育成に努めてまいります。

5 ICTを活用した学習に関する内容について

ICTを週1回以上使用していることについて、中学校では全国平均を大幅に上回っています。1人1台端末が導入されてから、授業の中で活用する機会が増えております。今後もICTの活用を通して、表現力の育成や情報活用能力を高めていきます。

6 家庭学習に関する内容について

小中学校ともに、一日の家庭学習時間が全国と比べて少ない傾向が見られますが、計画を立てて勉強することについては、ほぼ全国平均となっております。「学校以外での読書時間が10分以上である。」の調査では、小中学校共に全国平均を上回っていることが分かります。学校では、自分が興味をもったことについて調べたり、学習した内容について復習したりする、自主学習を推進しております。今後も学校と家庭が連携し、家庭学習の定着が図られるよう努めてまいります。

7 龍の子人づくり学習に関わる内容について

「学級生活をよくするために話し合い互いの意見のよさを生かしていくことができる」の調査では、小中学校共に80%以上が肯定的な意見となっております。令和3年度からも年々上昇していることが分かります。今後も、地域社会との連携を図りながら、中学校区で龍の子人づくり学習に取り組み、「『夢』をもち『生きる力』を自ら育む龍の子」の育成に努めます。